

年 組 名 前 :

問1

「木育」とはどんな活動をするのでしょうか、記事の中から抜き出し、書いてください。

.....

.....

.....

問2

協議会が本年度の実施を決めた2つの事業は何ですか。

① .....

.....

.....

② .....

.....

.....

問3

山梨県の森林面積は県土の約何割を占めていますか。①～③の中で正しいものに○をつけてください。

- [    ] ① 3割
- [    ] ② 5割
- [    ] ③ 8割



## 「木育」推進へ協議会

### 学校にアドバイザー派遣

木材との触れ合いを通して子どもたちに森林の大切さを伝える「木育」の推進に向け、県などは16日、やまなし森林環境教育・木育推進協議会を設立した。子どもたちが木材に親しめる機会などを設けていく。

甲府・県立図書館で開かれ、やまなし森林環境教育・木育推進協議会の設立総会  
＝甲府・県立図書館

た設立総会には県や県木材協会、県保育協議会、公立小学校校長会など13団体の代表者が出席。会長に就いた県緑化推進機構会長の山田一功県議会議員が「教育機関や行政、団体がそれぞれ森林環境教育に取り組んできたが効果的に推進していくため連携していきたい」と述べた。

本年度の事業として、保育園などに木育スペースを整備するほか、森林環境教育の充実を図るため、小中学校などにアドバイザーを派遣することなどを決めた。

協議会は、県土の約8割が森林であるものの、子どもたちが十分に森林環境に触れ、木材への理解を深められている状況とはいえないと認識。

活動を通じ、森づくりに貢献する人材の育成につなげたいとしている。  
〈清水一士〉

(2020年10月17日付 山梨日日新聞 23面)